

いみず

特集

マンガでわかる
そもそも「ふくし」って
なんだ？



高齢者や障がい者理解のため、体験活動を行う東明小学校5年生（撮影協力：射水写真同好会）



ハーティの かくれんぼ

本号の中に5匹かくれて
いるよ！さがしてみてね。

ハーティ

ハーティは富山県ボランティア活動のマスコットです。
ハーティ(hearty)は英語で愛情のこもった、親切的な、
心からの、という意味があります。

お問合せはこちらまで

【ご意見・ご感想などございましたら、ぜひお寄せください。】

 **社会福祉法人 射水市社会福祉協議会**

〒939-0351 射水市戸破4200番地11

救急薬品市民交流プラザ2階

◆総務課 ☎55-5201

〈E-mail〉
honsho@imizushakyo.jp

〈ホームページ〉

<http://www.imizushakyo.jp/>

この広報紙は、一部共同募金の助成を受けています。

あたりまえのように使われているけど、

そもそも「ふくし」ってなんだ？

ある日の
いみず小学校

今日は福祉について勉強します

みなさんは「ふくし」ってどういう意味か知っていますか？

言葉は知ってるけど...

福祉のふたつの漢字をそれぞれ辞書で引くと、次のように書いてあります

福...さいわい、しあわせ
祉...さいわい、めぐみ、しあわせ

ふたつの漢字に共通している「ふく」は、運がよくなされた状態にあること、しあわせ・幸福...という意味です

みなさんの暮らしている地域にはいろんな人が生活しています

子どもと大人、若い人とお年寄り、健康な人と障がいのある人とは幸せの感じ方や考え方は大きく異なります

友だちや家族でも、何を幸せに感じるかはそれぞれです

そして福祉は、すべての人の幸福、という意味です

すべての人？

幸福であるかないかは、その人自身が感じることで、他人が判断することではありません

さまざまの人が暮らす地域ではこんなことがあるかもしれません

その人がふだんの中ですごく困っていることはなかなかどうしたら解決できるか

みんなが幸せになるためにどんなことができるでしょうか

ここで一編の詩を紹介しましょう

おすすめの本

福祉がわかるシリーズ①~③
池上 彰/監修、稲葉 茂勝/著、ミネルヴァ書房

『福祉ってなに？暮らしを支えるしくみ』
『3つの福祉とは？ 子ども・お年寄り・障がい者』
『福祉の未来は？ これからの福祉とみんなの生活』

ふくしクイズ

問題 「福祉」という言葉が生まれたのは、何年前？

A 江戸時代
B 明治時代
C 昭和時代

たまたま文字で書かれた「福祉」の語源は、漢語の「福」と「祉」が合わさってできた。漢語の「福」は「恵み」「利益」を意味し、「祉」は「安んずる」「幸福」を意味する。この二つの漢字が合わさって「福祉」という言葉が生まれた。これは、江戸時代のことだ。

『行為の意味』

宮澤 章二

あなたの心はどんな形ですかと人に聞かれても答えようがない自分にも 他人にも心は見えないけれどほんとうに見えないのであろうか確かに心はだれにも見えないけれど心つかいは見えるのだそれは 人に対する積極的な行為だから

同じように胸の中の思いは見えないけれど 思いやりは見えるのだそれは 人に対する積極的な行為なのだから

あたたかい心が あたたかい行為になり やさしい思いが やさしい行為になるとき

「心」も「思い」も、初めて美しく生きる それは 人が人として生きることだ

思いやりとは、相手の気持ちを深く考え、自分の思いを相手に向けることです

身近な人だけでなく、誰に対しても相手の立場に立つて考え、思いやりの心と親切な行為を広げていくことが大切です

同情的から共感へ



例えば…

思いを実際に行動に移すことで、思いが「思いやり」になったり、「親切」になったりするのです



帰り道

疑似体験も相手の立場になつて考える方法のひとつですね



ひょうしゃしんさんこう ※表紙写真参考

もしかして、おじさんの活動もふくし!?



あっ! なにかお手伝いする ありますか?



よろこんでくれて 私たちもなんだかうれしいね

心があつたかくなってきたね



ふくしは誰もがする側・される側になります

そして、ふくしは特別なことではなく、みんなが幸せに自分らしく生活できることです



つまり「ふくし」とは…

ふだんの

くらしの

しあわせ



おわり



ご存じですか？

命をつなぐ『いのちのバトン』

「いのちのバトン」は、平成22年度に射水市が県内で初めて実施した救命救急に備えるしくみです。市消防本部と市社会福祉協議会で登録者情報を共有し、救命救急の迅速な対応に活用しています。

「いのちのバトン」とは…／

目的

- 医療情報や緊急連絡先などを記入した情報シートを専用筒「いのちのバトン」に入れ、冷蔵庫内で保管しておくことで、救命救急の迅速な対応に活用します。
- ケアネット活動などの地域住民同士の支え合い活動を円滑に行うことに活用します。

対象者 ※次のいずれかに該当する方

- ひとり暮らし高齢者(おおむね65歳以上)
- 心身に障がいのある方
- 日中、ひとりで過ごすことが多い方で、心身に不安のある方
- その他、支援を希望する方

いのちのバトンに入れるもの

- 情報シート(医療情報や緊急連絡先など)
- 薬剤情報(飲んでいるお薬の情報)
または、お薬手帳のコピー
- 健康保険証のコピー

注意!

「いのちのバトン」が活用できないことも…



「いのちのバトン」が冷蔵庫内に見当たらない

↳ **アドバイス 1** 原則、冷蔵庫内に保管しましょう!

※冷蔵庫はほとんどの家庭の台所にあり、駆けつけた救急隊員が見つけやすいからです。



情報シートの記入に不備がある

↳ **アドバイス 2** 医療情報や緊急連絡先は“最新の情報”を読みやすい字で記入しましょう!



「いのちのバトン」に入れるものに不備がある

↳ **アドバイス 3** 飲むお薬の情報(薬剤情報)は常に一番新しいものを入れましょう!

↳ **アドバイス 4** 健康保険証のコピーは有効期限を確認しましょう!

登録を希望される方やご不明なことがありましたら、お気軽にお問合せください。

問合せ先 地域福祉課 ☎55-5202

救急隊員から見た 『いのちのバトン』 お役立ちポイント

- ① 医療情報(病名や飲んでいるお薬)の迅速な把握
- ② 適切な搬送先の選定
- ③ 現場滞在時間と搬送時間の短縮
- ④ 緊急連絡先の把握
- ⑤ 救急隊員から搬送先病院への情報の引継ぎ



射水市ボランティアセンターでは、ボランティアコーディネーターがボランティアをしたい方とボランティアを求める方などの相談に応じ、活動者と依頼者がお互いに安心して活動ができるように一緒に考え、活動をサポートします。

ボランティア活動がしたい

- 自分にできること、できる範囲で誰かの力になりたい
- 趣味や好きなことで誰かを笑顔にしたいなど



ボランティアの力を借りたい

- 生活上の困りごとを助けてほしい
- 地域行事などで、その場を盛り上げてくれる演技や技術を提供してもらいたいなど



つながります!

ボランティアに関心のある方、ボランティアを
求める方、まずはお気軽にご相談ください!

問合せ・申込先

射水市ボランティアセンター ☎55-5202
新湊ボランティアステーション ☎82-8450



▲詳しくはこちらへ
アクセス

転ばぬ先の^{プラス}アドバイス

配食サービスを上手く活用しましょう!

心身ともに健康な生活を送るためには栄養バランスの整った食事はとても大切です。しかし、高齢者の一人暮らしや家族の仕事が忙しい等、思い通りに調理ができない場合もあります。そんな時には、配食サービスを活用することもおすすめです。配食サービスは高齢者向けに作られた弁当を自宅に配達する民間サービスで、1食当たり(普通食：主食とおかず)の代金は、550円程です。

配食サービスを利用するメリット

① 食事形態の調整ができる

高齢になると嚙む力、飲み込む力が落ちてきますが、その方に応じた食事形態(普通食、刻み食、ミキサー食、おかゆ食等)が選べます。

② 病気予防や病気患者向けの調理

要望すると、糖尿病、腎臓病、高血圧の患者に配慮した調理方法で提供され、病気を予防したい時も利用できます。

③ 豊富なメニューでバランスの取れた食事

様々な食材を使った豊富なメニューで栄養バランスも考慮されています。

④ 時間の余裕ができる

メニューを考える時間、買い物、調理の時間が短縮でき、それらの時間を自分のために有効に使うことができます。

⑤ 安否確認の機会が持てる

対話で心身の状態を確認でき、家族と離れて生活している場合等には、お互いに安心感が得られます。



健康的な生活を送るためには栄養バランスのいい食事を継続することが大切です。
必要に応じて配食サービスを上手に活用し健康的な食生活を目指しましょう。

※注文先や費用等の相談は、お近くの地域包括支援センター、居宅介護支援事業所等にお問い合わせください。



すてっぷカフェ家族会で 勉強会を開催します



ひきこもり状態にある方のご家族に向けた学びの時間です。ひきこもりについて、知り、考え、日頃の生活で活かし、家庭環境の改善や生活の質の向上につなげてみませんか。家族同士で話すことのできる時間もあります。ぜひご参加ください。

●10月22日(土) 13:30~15:30

講師 NPO法人はあとぴあ21/NPO法人KHJ全国
ひきこもり家族会連合会 高和 正純 氏

内容 **家族の役割**

●令和5年1月28日(土) 13:30~15:30

講師 NPO法人りばてい-One 坂本 美奈子 氏

内容 **アンガーマネジメント、
リフレーミングの効果**



第1回の様子(6月25日)
〈講師：一般財団法人メンタルケア協会
前木場 昭氏〉

会場：救急薬品市民交流プラザ別館(射水市戸破4200番地11)
対象：ひきこもり状態にある方のご家族
定員：各回20名(先着順)
申込期限：各回開催日の1週間前まで

問合せ・
申込先

射水市ふくし総合相談センターすてっぷ
☎55-5204(ひきこもり相談専用ダイヤル)
※社協のホームページからも申込サイトに移動する
ことができます。 アクセスはこちらから⇒ ▲申込サイト



●心配ごと相談

日常生活から生じる心配ごと、悩みごとに関する相談に応じて、民生委員・児童委員が適切な助言を行います。

8/ 2☎ 会場 救急薬品市民交流プラザ
9/ 6☎、20☎ (1階ミーティングルーム)
10/ 4☎、18☎ 時間 13:30~16:00
11/ 1☎、15☎ 問合せ すてっぷ(☎55-5203)

8/ 4☎、18☎ 会場 新湊交流会館(1階会議室)
9/ 1☎、15☎ 時間 13:30~16:00
10/ 6☎、20☎ 問合せ 新湊支所(☎82-8450)
11/17☎

●すてっぷカフェ家族会

ひきこもりなど生きづらさを抱える方のご家族(両親・兄弟・親戚など)が集まって自由に過ごす場所です。

◎途中参加、退会は自由です。

8/27☎ 会場 救急薬品市民交流プラザ(3階会議室)
9/24☎ 会場 救急薬品市民交流プラザ(別館)
10/22☎ 時間 13:30~15:30
11/26☎ 問合せ すてっぷ(☎55-5204)

ひとりで悩まず
一度ご相談ください

相談・参加
無料

秘密
厳守

相談・
問合せ先

射水市ふくし総合相談センターすてっぷ
☎55-5203
☎55-5204(ひきこもり相談専用ダイヤル)
E-mail : step@imizushakyo.jp



▲Eメール
お問合せ先

令和4年度

赤い羽根共同募金助成団体が決まりました

令和4年は、14団体・35事業に総額7,573,000円が助成されます。

集まった募金は福祉活動事業やイベントなど、いみずの町を良くする活動に活用されます。

《研修会・勉強会》



《福祉活動事業》



《交流・イベント事業》



※団体の詳しい活動内容は赤い羽根データベース「はねっと」をご覧ください。



お知らせ

赤い羽根カプセル募金箱(右写真)の貸出を行います!! 企業や団体、学校等の各種イベント時や社会貢献活動の一環としてご利用ください。

詳細については、社会福祉協議会のホームページもしくは下記にお問い合わせください。

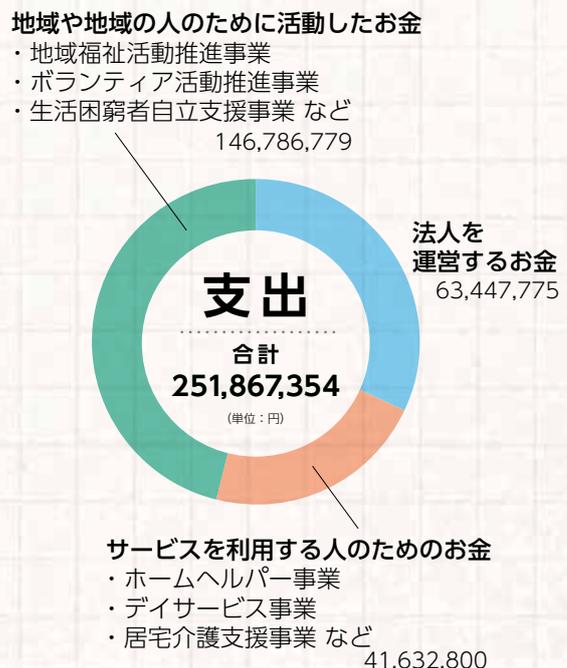
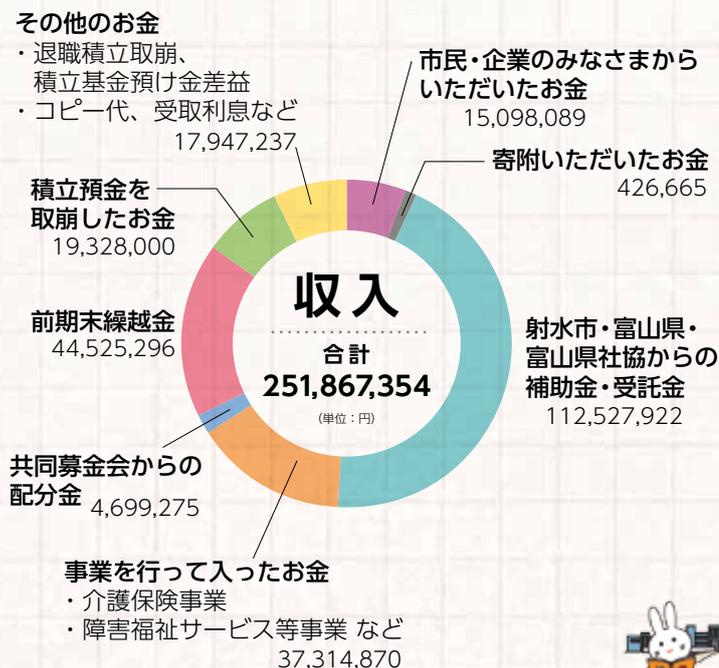


問合せ先 射水市共同募金委員会 ☎55-5201



令和3年度 事業報告・収支決算

本会では、「いみず地域共生プラン」に基づき、地域共生社会を目指し、「①ともに支え合う人づくり」「②安心して暮らせる地域づくり」「③自分らしく生活できる仕組みづくり」の3つを基本目標に、地域福祉活動の推進及び事業展開に努めました。



※事業内容、収支決算の詳細は、本会ホームページに掲載しております。

みんなのきもち ありがとう

みなさまより福祉のためにご寄付いただきました。
お寄せいただいた浄財は、各種社会福祉事業に活用させていただきます。

社会福祉事業

匿名20,000円
新湊中央ロータリークラブ創立30周年記念事業...200,000円
匿名2,000円
Zチューリッヒ基金 様.....希望により非公開

善意銀行

東町本町獅子舞保存会 様.....10,000円
片岡 殿治 様.....10,000円
四日曽根獅子方連中 様5,000円



▲新湊中央ロータリークラブ花木会長(中央右)、在澤幹事(右)

開催案内

第16回 射水市社会福祉大会

日 時 / 令和4年10月5日(水) 午後1時30分

会 場 / アイザック小杉文化ホール

ラポール 内

ひびきホール

内 容 / 表彰・議事・基調講演・シンポジウム

※新型コロナウイルス感染症の影響により、中止または参加人数を制限する場合があります。



アンケート調査にご協力いただき ありがとうございました

前号でご案内した広報活動に関するアンケート調査に、たくさんの方から回答をいただきました。

お寄せいただいたご意見を参考に、より分かりやすく、見やすい広報にするとともに、住民のみなさまに寄り添った活動となるように取り組んでまいります。

今後もみなさまからのご意見やご感想など随時お受けしていきます。

本当にありがとうございました。

※集計結果は、本会ホームページで確認できます。



プレゼントクイズ

クイズに答えて正解者の中から抽選で
5名の方に図書カード500円分をプレゼント!

いの中のバトンの保管場所はどこでしょう?

ヒントは特集P4「#いみずのふくし」にあります



A 冷蔵庫の中 **B** 洗濯機の中 **C** ランドセルの中

ハガキ、FAX、または右下の応募フォームからクイズの答え、郵便番号、住所、電話番号、氏名、年齢、性別、本誌の感想(良かったコーナー、改善点など)、その他ご質問やご意見などを記載し下記までお送りください。

あて先 〒939-0351 射水市戸破4200番地11

(福)射水市社会福祉協議会

「福祉いみず プレゼントクイズ」係

FAX 0766-55-5208

※社協のホームページから応募フォームに移動することができます。

応募締切 令和4年8月31日(水)必着

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。▲応募フォーム



射水市小・中学校 制服回収プロジェクト

富山県立大学立田研究室では、市内の小・中学校の要らなくなった制服など(制服、体操着、ランドセル、柔道着など)を回収するプロジェクトを始めました。必要な方に無償でお渡しします。

回収ボックス設置場所

- 射水市本庁舎1階エントランス
- 県立大学正面玄関守衛室

※学校名を記入して投函してください。



◎引き渡し希望の方は、下記メールアドレスにご連絡ください。

問合せ先 富山県立大学 環境・社会基盤工学科 立田研究室

tateda@pu-toyama.ac.jp

@wastedreamer

編集後記

今回の特集を作成するにあたり、数十年ぶりに詩集を手にとりました。同じ詩でも学生時代と今では受け取る感じ方が違い、それがとても新鮮でした。ご協力いただいたスクールカウンセラーのM先生、幼稚園教諭のI先生、小学校教諭のA先生、お忙しい中ありがとうございました。

次号▶No.68 令和4年11月発行

次号の特集テーマ

「災害と福祉」をお届けします。